

五億年の大地と豊かな自然の恵みに育まれた三陸。
くりかえす津波、人々の信仰、旅人たちの足跡。
新たな旅に、出かけてみませんか。

岩手県立博物館開館40周年記念特別展

みる!

しる!

わかる!

陸

SANRIKU

再発見

2021.6.12(土)~8.22(日)

岩手県立博物館 特別展示室・いわて文化史展示室

【開館時間】9:30~16:30(入館は16:00まで)

【休館日】6月14日(月)、21日(月)、28日(月)、7月5日(月)、12日(月)、19日(月)、26日(月)

【入館料】一般310円(140円)、学生140円(70円)、高校生以下無料 ()内は20名以上の団体料金



岩手県立博物館
IWATE PREFECTURAL MUSEUM

岩手県立博物館 (公財)岩手県文化振興事業団博物館 〒020-0102 盛岡市上田字松屋敷34 TEL019-661-2831 FAX 019-665-1214 URL:<http://www2.pref.iwate.jp/~hp0910/>

●路線バスをご利用の場合/盛岡駅前11番のりばまたは盛岡バスセンター12番のりば発、基幹バス「松園バスターミナル」行または「松園営業所」行に乗車、「松園バスターミナル」で支線バスにのりかえ、「県立博物館前」下車、徒歩5分。「松園バスターミナル」から当館までは徒歩20分。
●お車をご利用の場合/東北自動車道 盛岡ICから約30分、滝沢ICから約20分、滝沢中央スマートICから約20分

交通アクセス

三陸地方のくらしや文化と、それらを育んだ自然。

その奥深い魅力を再発見し、
新たな旅に出かけてみませんか。

大地の歴史

テンガイハタ標本(当館蔵)など
写真:ハマギク



災害とくらし

明治三陸津波写真乾板(当館蔵)など



自然の恵み

巻貝形土器(宮古市教育委員会蔵・
近内中村遺跡出土)など



信仰とまつり

十一面観音菩薩立像
(大船渡市・長谷寺蔵、県指定文化財)など



三陸の旅

岩手県観光鳥瞰図原図(吉田初三郎画、当館蔵)、
東廻航路図(当館蔵)など

関連事業

展示解説会 要入館料 いずれも 14:30 ~ 15:30

●6月20日(日) ●7月4日(日) ●7月18日(日) ●8月1日(日) ●8月21日(土)

連続講座(県博日曜講座を兼ねる) 聴講無料・当日受付 13:30 ~ 15:00

- 6月13日(日) 三陸のウミガメは寒冷地仕様?—北限のウミガメ研究でわかったこと—
木下千尋氏(東京大学大気海洋研究所 特別研究員)
- 6月27日(日) 三陸海岸にサンゴ礁があった! 豊かな生物に彩られた1億年前の海
大路樹生氏(名古屋大学博物館 教授)
- 7月11日(日) 三陸の400年~宮古港を中心に~
假屋雄一郎氏(宮古市教育委員会事務局・文化課 宮古市史編さん室室長)
- 7月25日(日) 津波浸水域の水辺の希少植物
島田直明氏(岩手県立大学総合政策学部 准教授)
- 8月8日(日) 三陸の鮭のふしぎにせまる—鮭の生態と民俗—(この回のみ13:30-15:50)
北川貴士氏(東京大学大気海洋研究所国際沿岸海洋研究センター 准教授)
吉村健司氏(同 特任研究員)
- 8月22日(日) 縄文の逸品「巻貝形土器」からみえてくる三陸の豊かさ
長谷川真氏(宮古市崎山貝塚縄文の森ミュージアム 副主幹)

高校生による郷土芸能特別公演 正面玄関前アプローチ(雨天中止)

- 7月24日(土) 13:30 ~ 出演予定:釜石商工高等学校・宮古水産高等学校
- 7月31日(土) 13:30 ~ 出演予定:岩泉高等学校・大船渡東高等学校

みる!
しる!
わかる!
三陸
SANRIKU

岩手県立博物館開館40周年記念特別展

再発見